



## <アセアン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2021年1月27日

### IMFの世界経済予測、2021年米国、インドを上方修正

国際通貨基金（IMF）が26日発表した世界のGDP成長率予測では、2021年の世界のGDP成長率は+5.5%と前回（昨年10月）の予測から0.3%上方修正された。コロナウイルスワクチン接種による年後半の経済活動の回復や主要国での追加経済対策が斟酌されている。個別国については、米国が前回比+2.0%の+5.1%、インドも同+2.7%の+11.5%に上方修正されている。

ベトナムについては今のところ前回の数字から修正されていないが、タイ（同-1.3%）の+2.7%、インドネシアも（同-1.3%）の+4.8%と修正され、アセアン5カ国（ベトナム、タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシア）も同-1.0%の+5.2%へと引き下げられた。エマージング/開発途上国のなかで、石油輸出国や観光立国にはやや厳しい目が向けられている。

	実績	推計	予測	2021年予測と 前回（10月） 予想との差
	2019	2020	2021	
世界	2.8	-3.5	5.5	0.3
米国	2.2	-3.4	5.1	2.0
日本	0.3	-5.1	3.1	0.8
中国	6.0	2.3	8.1	-0.1
インド	4.2	-8.0	11.5	2.7
アセアン（5カ国）	4.9	-3.7	5.2	-1.0
ベトナム	7.0	1.6	6.7	-
タイ	2.4	-6.6	2.7	-1.3
フィリピン	6.0	-9.6	6.6	-0.8
インドネシア	5.0	-1.9	4.8	-1.3
マレーシア	4.3	-5.8	7.0	-0.8

出所：IMF

<http://www.capital-am.co.jp>

以上